

Diversity & Inclusion

2024年度
(2024年2月～2025年1月)

全社員数

155名

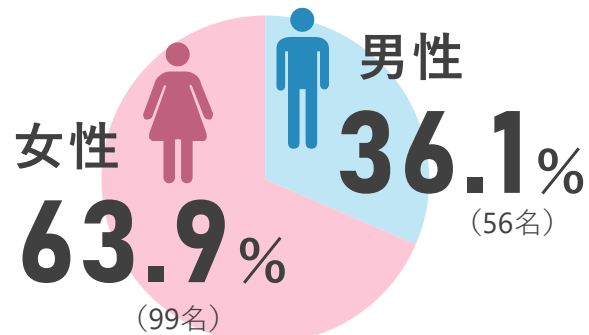
平均年齢

32.5歳

女性管理職比率

26.6%
(15名中 4名)

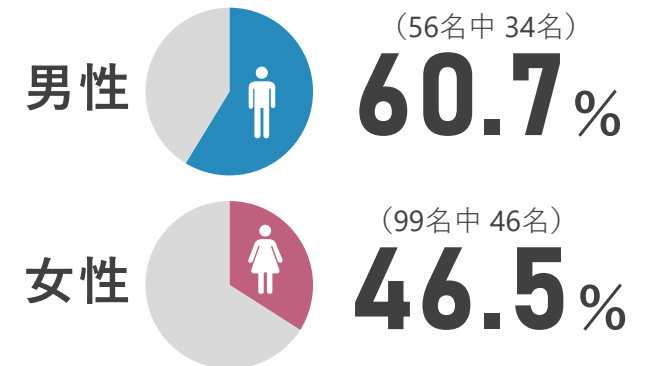
社員男女比



社員国籍



役職付社員比率 ※役員除く



時間外労働

10.68時間

有給休暇利用率

83%

育児休業取得率

100%
(取得済：100%)



グローバル人材

現在の在籍

今後の若年労働人口の減少に備え育成に注力



中国 **3名**



ベトナム **6名**



ネパール **1名** (※)

※現地の大学からの新卒／採用システム開発を担当（2023年10月入社）

シニア

定年後も、経験やノウハウを活かしていただけるような環境を整備

60歳～：定年後の再雇用制度により嘱託従業員としてご活躍

現在の在籍

60代 2名 **70代 1名**

障害者

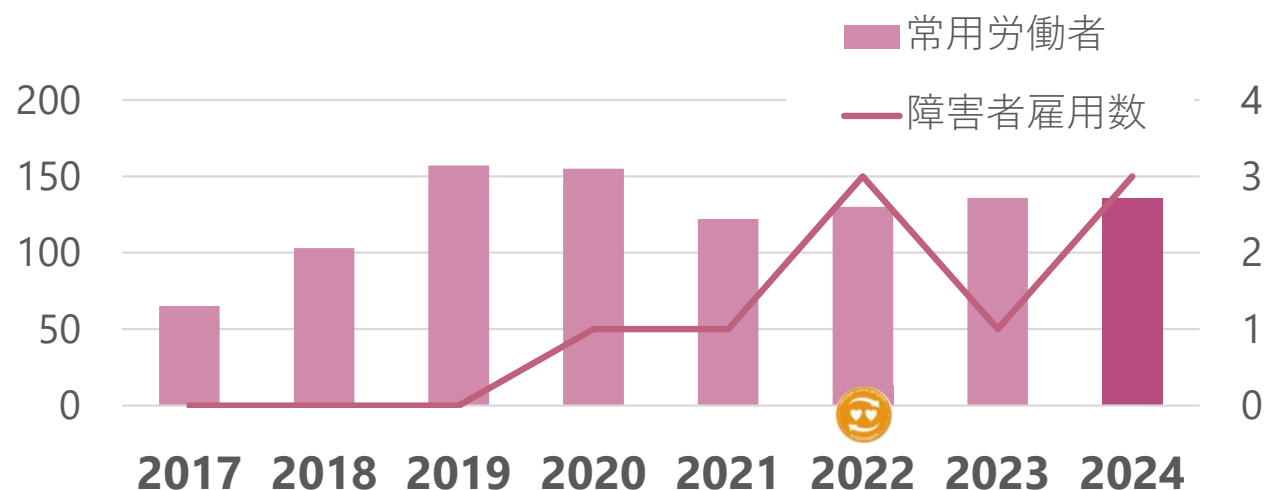
2021年4月～

(一社) 愛知県身体障害者福祉団体連合会様主催
「**オレンジスマイルプロジェクト**」に参加
アンバサダーに就任

2020年～

不足状況にあった障害者雇用の取組に力をいれ
障害者の方向けに「**職場体験実習**」を
実施するなどの取組みを実施

雇用状況



女性が長く働ける環境をつくる

仕事と子育てを両立させることができる働きやすい環境を作る



女性従業員だけでなく、すべての社員が能力を十分に発揮できる

キャリアアップ

役職が付いている従業員の女性割合

57.5% (男性34名 / 女性46名)

管理職

4名在籍

従業員がロールモデルとなり、
後の世代も将来をイメージしやすくなっている



育児休業を取得しやすい環境づくり

- ✓ 妊娠・出産・育児に関する制度をまとめた社内リーフレットを作成
- ✓ 対象者に対して制度の説明を実施
- ✓ 上長に対して制度説明、教育を実施



2024年度実績

育休利用対象者

17名

女性 14名
男性 3名

育休利用者

17名

取得予定 女性 14名
男性 3名

育休復職者

8名

育児休業復帰率

100% (※)

(復職予定者を含)

男性育児休業取得率

100% (※)

育休取得予定者を含

2023年度

新たに、従業員の仕事と家庭の両立を応援する

Work & Lifeサポートプロジェクトを発足



下記に、注力し取り組んでいる



長時間労働の是正



子育て環境の改善

働き方改革・長時間労働の是正

休暇の取得推進

半日単位の有給休暇制度
リフレッシュ休暇制度 など

ノー残業デー の実施

毎週水曜日

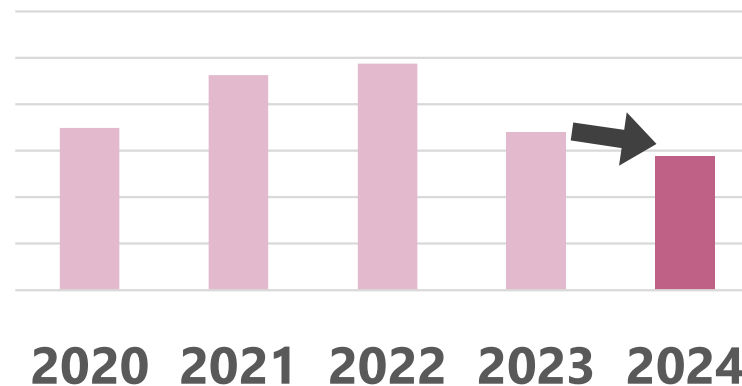
ノー残業時の 食事手当制度利用の実施

2 + 1
Eat In Telmic など

フィットネス手当の実施

フィットネスジムの費用を
会社で一部負担

時間外労働推移（年間）



2025.1.31時点

仕事と育児の両立支援

出産・育児ハンドブックの作成

育児休業中の面談の実施、
定期的な情報共有

お子さんがいる従業員同士の
情報交換の場を設定（年1回程度）

子育て応援サポート手当の付与を
開始（第3子以上に**100**万支給）

※第1子、2子には出産祝い金として1万円支給

子供向けイベントや、
会社イベントに家族を招待



あいち女性輝きカンパニー

愛知県から女性活躍推進を積極的に行っている企業として認定

2018年12月 認定

2020年11月 300人以下の部の優良企業として表彰

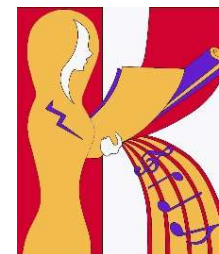
2021年 7月 あいち女性の活躍プロモーションリーダーに就任



刈谷市ハーモニーカンパニー

刈谷市から女性活躍推進を積極的に行っている企業として認定

2020年12月 認定



健康経営優良法人

健康経営に取り組む優良企業として認定

2021年 3月 健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）に初認定

⋮

※健康経営優良法人2021 以降4年連続認定

2024年 3月 健康経営優良法人2024（中小規模法人部門）に認定



SBT認定取得

二酸化炭素排出削減目標に関して、SBT (Science Based Targets) イニシアチブより科学的な根拠がある水準として認められ、中小企業版として認証

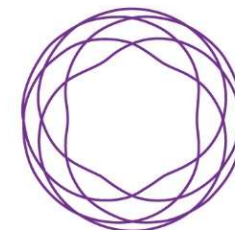
2024年 3月 認証



地域未来牽引企業

経済産業省から選定された
「地域経済の中心的な担い手となりうる事業者」

2020年 10月 選定



DX認定事業者

経済産業省からDX推進に向けた準備が整った事業者として認定

2022年 2月 選定 ※2024年度更新



